

～開催趣旨～

秦の始皇帝は約550年続いた群雄割拠の春秋戦国時代を終結させ、紀元前221年に史上初めて中国大陸に統一王朝を打ち立てました。秦はわずか数十年で滅亡しましたが、始皇帝の墓に眠る兵馬俑は、その絶大な国力を現代に伝えています。

紀元前202年、劉邦が西楚の項羽を破って中国再統一を果たした漢王朝は、秦の国家制度を引継ぎ、黄金時代を築きました。

戦国時代につくられた小さな騎馬俑は、なぜ始皇帝陵では突然等身大の兵馬俑となり、漢代では再び小さくなったのか？本展では、秦漢王朝の中心地域であった現在の陝西省の出土品を中心に、日本初公開の中国国家一級文物（最高級の貴重品を指す中国独自の区分）を含む約200点から、古代中国史の謎に迫ります。

～開催概要～

名称	日中国交正常化50周年記念「兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～」
会期	2022年9月10日(土)～11月6日(日)
開館時間	9時30分～17時(入場は16時30分まで)
休館日	毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日、9月20日は臨時開館)・第4火曜日 ※9月12日(月)、26日(月)、27日(火)、10月3日(月)、11日(火)、17日(月)、24日(月)、25日(火)、31日
観覧料	一般1,800(1,600)円・高大生900(700)円・小中生500(300)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。※高大生・中学生は学生証等を博物館窓口で提示してください。※障害のある方は手帳、難病患者の方は受給者証の提示により、本人と介護者2名まで当日料金の半額になりますので博物館窓口で提示してください。※本展の通常前売券(販売は7月20日(水)から9月9日(金)まで)、当日券および障害者等割引観覧券は、名古屋市博物館、Boo-Woo(ブーウー)チケット、チケットぴあ(Pコード:686-130)、ローソンチケット(Lコード:43505)、セブンチケット(セブンコード:095-898)、イープラス、中日新聞販売店、ミュージアムチケットなどで販売します。※名古屋市交通局の一日乗車券・ドニチエコミっぷを利用して来館の方は当日料金より100円割引。※各種割引は重複してご利用いただくことはできません。ご了承ください。

お得な特別前売券 ※いずれも数量に達し次第、販売終了

早く行こうよ! 期間限定・平日チケット 1,500円

9月13日(火)から10月7日(金)までの平日開館日のみ有効
販売場所: Boo-Woo(ブーウー)チケット、
チケットぴあ(Pコード:686-130)、ローソンチケット(Lコード:43505)、
セブンチケット(セブンコード:095-898)、イープラス、中日新聞販売店、
ミュージアムチケット

グッズ付きチケット 2,200円

本展オリジナルコスチュームキュービー付き
※グッズは会期中に会場で引換。
販売場所: Boo-Woo(ブーウー)チケット



写真はイメージです。

主催 名古屋市教育委員会・名古屋市博物館、中日新聞社、東海テレビ放送、東海ラジオ放送、陝西省文物局、
陝西歴史博物館(陝西省文化交流中心)、秦始皇帝陵博物院
後援 外務省、中国大使館、公益社団法人日本中国友好協会、JR東海
協賛 DNP大日本印刷
特別協力 駐名古屋中国総領事館、一般社団法人東海日中貿易センター
協力 一般財団法人日本中国文化交流協会、東海大学情報技術センター、株式会社国際デザインセンター

名古屋市博物館

〒467-0806 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1 TEL:052-853-2655 FAX:052-853-3636
<http://www.museum.city.nagoya.jp/>

おでかけは公共交通機関で。名古屋駅から地下鉄桜通線で17分「桜山」下車、
4番出口から南へ150m。エレベーターをご利用の方は3番出口から南へ400m。



感染症対策にご協力を

- 体調がすぐれない方は来館をご遠慮ください。
- 会場内ではマスクを必ずご着用ください。着用しない方は観覧をお断りする場合があります。
- 検温で37.5℃以上の発熱が認められた場合は観覧をお断りします。
- 混雑状況に応じて入場制限を行う場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、展覧会の運営及び関連事業を変更・中止する場合があります。ご来館前に本展または博物館公式サイト・SNSにて最新情報をご確認ください。

会場内は資料保存のため室温が低く設定されています。調節のしやすい服装でのご来場をおすすめします。



～本展覧会の3つの見どころ～

へいばよう 兵馬俑とは？

人や動物をかたどった陶製の人形を「俑」といい、墓に眠る主の生活のために地下に収められました。武装した兵士や馬は、戦乱の時代を物語ります。



約8,000体と想定される始皇帝陵の兵馬俑坑



戦服將軍俑 統一秦 高さ196cm
秦始皇帝陵博物院蔵 一級文物

※ 1 圧巻！兵馬俑群

有名な秦の始皇帝陵の兵馬俑のうち9体が、圧倒的なスケールで会場に並びます。一体一体等身大で顔が異なり、衣服の細部までリアルに表現した姿は、始皇帝に仕えた兵士を忠実に再現しているようです。出土例が少ない將軍俑から、日本初公開の1体が本展の隊を率います。

※ 2 体感！兵馬俑の変遷

兵馬俑は時代によって大きさや姿形が異なります。戦国時代では高さ22cmの小さな騎馬俑でしたが、始皇帝陵で突然等身大となり、漢では50～70cm程度となりました。時を超え集結した、計34体の兵馬俑を是非見比べてみてください。



騎馬俑 戦国秦
高さ22cm
咸陽市文物考古研究所蔵
一級文物



立射武士俑 統一秦
高さ178cm
秦始皇帝陵博物院蔵
一級文物



彩色歩兵俑 前漢
高さ50cm
咸陽博物院蔵



鳳鳥銜環青銅薰形器 戦国秦
宝鶏市鳳翔区博物館蔵 一級文物

※ 3 必見！一級文物

漢の武帝に関わる可能性の高い黄金の馬「鎏金青銅馬」をはじめ、青銅器や金製品などの一級文物23点を展示します。約200点の貴重な文物の、美しくも不思議な造形をご鑑賞ください。



鎏金青銅馬 前漢
茂陵博物館蔵 一級文物

※ 金虎 春秋秦
宝鶏市陳倉区博物館蔵
一級文物

パネル展示コーナー

春秋戦国時代を
描いた人気漫画
「キングダム」とコラボ!
時代や武具など展示資料と
合わせてご覧ください!



©原泰久/集英社

音声ガイド

ナレーターは多数のアニメ・
洋画の吹き替え作品などで
活躍している
声優・浪川大輔さん!
貸出料金:お1人様1台 600円



イベント ※会場は全て名古屋市博物館内

記念講演会「兵馬俑と古代中国の歴史」

9月10日(土) 13時30分～15時(開場13時)
講師:鶴間和幸(学習院大学名誉教授・本展監修者)
定員:先着110名(事前申し込み)
※聴講無料、本展観覧券(観覧済み半券可)が必要

展示説明会

9月18日(日)、10月8日(土)
両日とも13時30分～14時30分(開場13時)
講師:当館学芸員 定員:先着70名(事前申し込み)
※聴講無料

プチワークショップ(学芸員による解説付き) 「見て描いて楽しむ兵馬俑!」

オリジナルの兵馬俑を描き、
完成した作品は会場内に飾ります。
9月24日(土) 10時30分～11時30分(開場10時)
定員:先着30名(事前申し込み)
※参加無料、本展観覧券(観覧済み半券可)が必要

名古屋市電子申請サービス
(<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>)で受付、
事前申し込み先着順。募集は8月10日(水)から
各イベントの実施前日まで。
障害等により電子申請サービスでの申し込みが
難しい場合は名古屋市博物館までご相談ください。
※手話通訳・要約筆記など特別なサポートを必要とする方は、
当日の2週間前までに名古屋市博物館までご相談ください。



特別展「兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～」 広報文例

〈報道関係者各位〉

本展に関わる記事構成は確認の為、返信にお時間をいただく場合がございます。期間・回数に余裕をもってお申し込みください。

紹介文に下記原稿を変更なく使用される場合は、その限りではありません。

①50文字

兵馬俑のダイナミックな展示と日本初公開の中国一級文物を含む約200点から、古代中国史の謎に迫ります。(48文字)

②100文字

始皇帝が打ち立てた秦とその後黄金時代を築いた漢。秦漢の中心地域であった現在の陝西省の出土品を中心に、兵馬俑のダイナミックな展示と日本初公開の中国国家一級文物を含む約200点から、古代中国史の謎に迫ります。(100文字)

③150文字

始皇帝が打ち立てた史上初めての中国統一王朝である秦と、秦の滅亡後に劉邦が再統一を果たし黄金時代を築いた漢。本展では、秦漢王朝の中心地域であった現在の陝西省の出土品を中心に、兵馬俑のダイナミックな展示と日本初公開の中国国家一級文物を含む約200点から、古代中国史の謎に迫ります。(136文字)

④200文字

始皇帝が戦国時代を終結させ打ち立てた史上初めての中国統一王朝である秦と、秦の滅亡後に劉邦が再統一を果たして黄金時代を築いた漢。その間、戦国時代の小さな騎馬俑は始皇帝陵で突然等身大の兵馬俑となり、また漢代では小さく変化しました。本展では、秦漢王朝の中心地域であった現在の陝西省の出土品を中心に、兵馬俑のダイナミックな展示と日本初公開の中国国家一級文物を含む約200点から、古代中国史の謎に迫ります。(196文字)

⑤250文字

秦の始皇帝は約550年続いた戦国時代を終結させ、史上初めて中国大陸に統一王朝を打ち立てました。始皇帝の墓に眠る等身大の兵馬俑はその絶大な国力を今に伝えています。秦の滅亡後、劉邦が西楚の項羽を破り中国を再統一した漢王朝は秦の国家制度を引き継ぎ、やがて黄金時代を迎えます。小さな騎馬俑から始まった兵馬俑は、なぜ大きさが変化していったのか？本展では、秦漢王朝の中心地域であった現在の陝西省の出土品を中心に、兵馬俑のダイナミックな展示と日本初公開の中国国家一級文物を含む約200点から、古代中国史の謎に迫ります。(248文字)

特別展「兵馬俑と古代中国」 広報用作品画像・チケット申込書

FAX：(052) 853-8400 またはメール：ncm-gaku@juno.ocn.ne.jp までお送りください。

※広報用画像の使用は、特別展「兵馬俑と古代中国」を紹介する場合に限ります。展覧会終了後の広報画像の使用、また二次利用は固くお断りします。
※広報用画像を紹介する場合は、キャプションとして下記のとおり作品名・所蔵先を必ず記載してください。また展覧会情報（展覧会名・会期・会場）も併せてご記載願います。
※広報用画像は全図で使用してください。トリミング、変形、部分使用、文字乗せはできません。
※掲載記事につきましては、基本情報確認のため、原稿あるいは校正刷の段階で下記お問い合わせ先までお送りください。記事校正のご返答にお時間をいただく場合がございます。期間に余裕を持ってご提出ください。

貴社名 _____ 媒体名 _____ 紙 Web 放送

ご住所（〒 _____ ） _____

ご担当者名 _____ 所管部署名 _____

TEL _____ FAX _____

e-mail _____

※ご記入いただきました個人情報は、名古屋市博物館より本展覧会に関する情報発信や連絡などが必要な場合、および今後の催事のご案内に使用します。許可なく第三者に開示することはありません。

ご掲載・放映の予定日が決まっている場合はお知らせください。 _____ 年 _____ 月 _____ 日

作品画像を1点以上掲載し本展をご紹介いただける場合、読者向けチケット（5組10名分まで）を提供します。

希望する _____ 組 _____ 名分 希望しない

※原則として掲載紙（Webの場合は掲載アドレス通知のメール）が広報担当に到着し、確認してから発送いたします。

希望する画像のに✓してください。（下記に加え別の作品画像をご希望の場合はご連絡ください。）

1



騎馬俑 戦国秦
咸陽市文物考古
研究所蔵 一級
文物

2



戦服将軍俑
統一秦 秦始
皇帝陵博物院
蔵 一級文物

3



鎏金青銅馬 前漢 茂陵博物館
蔵 一級文物

4



兵馬俑坑

5



※作品名とクレジットは不要

【お問い合わせ先】 名古屋市博物館 学芸課 特別展「兵馬俑と古代中国」広報担当 中村、森

※展覧会内容に関するお問い合わせは、学芸課 西澤、瀬川までお願いします。

〒467-0806 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1

TEL：(052) 853-2655 FAX：(052) 853-8400 e-mail：ncm-gaku@juno.ocn.ne.jp